

経営戦略論Ⅱ

科目ナンバリング MAN-214
選択必修 2単位

磯山 優

1. 授業の概要(ねらい)

現代経営学の中心的領域である経営戦略論の基本を学びます。秋学期は、春期に学んだ競争戦略論などを基礎に、事業体全体でどのような戦略を策定・遂行していくのかについて学びます。特に、日本企業だけでなく、中国企業を中心とした海外企業の戦略や、企業以外の事業体の経営戦略についても学びます。

2. 授業の到達目標

- ① 多角化戦略の特徴について理解する。
- ② M&A戦略やグローバル化戦略について理解する。
- ③ 非営利組織の経営戦略について理解する。

3. 成績評価の方法および基準

- ① 毎回の小テスト(5点×12回＝60点)
 - ② 中間テスト(40点)
 - ③ 期末テスト(100点)
- 以上の合計200点で、一定の条件を満たした人を合格とします。

4. 教科書・参考文献

教科書
大月博司編著 経営戦略の課題と解明 文眞堂
参考文献
J.B.バーニー 企業戦略論(下) ダイヤモンド社

5. 準備学修の内容

予習: あらかじめ提示してあるキーワードについて自分で調べてください。また、教科書の該当する箇所を読んでください。

復習: 小テストの解説をよく聞いてください。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ①イントロダクション
本授業の特徴や、成績評価についてなどをお話します。
- ②チャンドラーの戦略理論
戦略論の先駆者であるチャンドラーの理論の特徴について学びます。
キーワード: 事業部制組織・多角化戦略・「構造は戦略に従う」
- 【第2回】 アンソフの成長ベクトル
戦略論の創始者と言えるアンソフの理論について学びます。
キーワード: 『企業戦略論』・成長ベクトル・「組織は戦略を規定する」
- 【第3回】 多角化戦略①
事業戦略の一つである多角化戦略について学びます。
キーワード: 関連多角化・無関連多角化・シナジー
- 【第4回】 多角化戦略②
多角化戦略を遂行する際によく用いられるPLCやPPMについて学びます。
キーワード: PLC・PPM・キャッシュフロー
- 【第5回】 多角化戦略③
各国の多角化戦略の実例を取り上げ、国の違いによる多角化戦略の違いについて学びます。
キーワード: 日本企業の多角化戦略・中国企業の多角化戦略
- 【第6回】 前半: 中間テスト
後半: 多角化戦略遂行の際に、M&A戦略が用いられることが多いことを踏まえ、多角化戦略とM&A戦略の関連について学びます。
- 【第7回】 調達と経営戦略
次回以降で学ぶM&A戦略を理解する上で必要な資金調達についてや、企業支配について学びます。
キーワード: 資金調達・議決権・残余リスク
- 【第8回】 M&A戦略①
水平統合・垂直統合を中心に、M&Aの特徴について学びます。
キーワード: 水平統合・垂直統合・コングロマリット
- 【第9回】 M&A戦略②
M&Aの具体的な手法や防衛手段、M&Aにおいて重要な役割を果たすのれんについて学びます。
キーワード: TOB・LBO・ホワイトナイト・ボイズンビル・のれん
- 【第10回】 戦略的提携
独立した事業体間で行われる共同的な事業の実行について学びます。
キーワード: 資本提携・業務提携・事業提携
- 【第11回】 グローバル化戦略①
企業はなぜグローバル化するのか、グローバル化の必要性から学びます。
キーワード: 外国為替・市場開拓・資源の調達
- 【第12回】 グローバル化戦略②
グローバル化戦略の発展段階について学びます。
キーワード: 輸出・輸入・提携・現地法人
- 【第13回】 非営利組織の経営戦略①
企業とは発想が異なる非営利組織の経営戦略の特徴について学びます。
キーワード: 非営利組織・協調戦略・ミッション

【第14回】 非営利組織の経営戦略②
大学の経営戦略及び医療機関の経営戦略について学びます。
キーワード:非営利組織のPPM・参入障壁

【第15回】 ※オンラインで授業を行います
今後の展望とまとめ
経営戦略論の今後を最新の理論及び実例を中心に展望します。その後、後期の授業内容について、キーワードを中心に振り返ります。